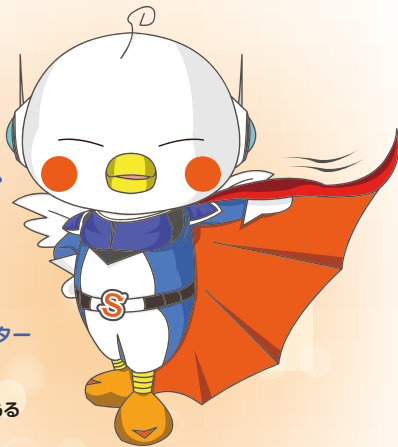


ご質問・お問い合わせは  
お気軽に♪  
直ちに飛んでいきます!



SWANStor 公認キャラクター

白鳥 守くん

- ◆ 名前(読み): しらとり まもる
- ◆ 性別: おとこ

守くんはなんと!?

地球から約 7.5 万光年の  
位置にある白鳥星出身  
白鳥星での職業は「王子」!

地球では

リモートアクセスシステム  
構築に関するポイントを  
優しく厳しく指導中!



エリアビイジャパン株式会社

<https://www.areabe.com/>

〒163-1103 東京都新宿区西新宿6-22-1 新宿スクエアタワー3階

E-mail. [sales@areabe.com](mailto:sales@areabe.com)

TEL. 03-6758-0540(代表) / FAX. 03-6758-0541

- 本カタログに記載の内容は、2020年3月現在のものです。なお内容は予告なく変更する場合があります。
- 本カタログに記載の各社社名、製品名、ロゴデザインは、各社の登録商標あるいは商標です。

お問い合わせは

テレワークが実現する  
ライフスタイルに合った働き方

もっと  
自由に

もっと  
柔軟に



ITの進歩により、PC・モバイル機器とネット環境があれば、オフィスへ出勤しなくても成り立つ業務が大幅に増加しました。いつでもどこでも必要な情報にアクセスできるようになったことで、労働環境が大きな変革期を迎えています。

このような中、注目されているのがテレワークです。出産・育児や介護、高齢、障害など、**さまざまな事情で通勤することが困難な人にとって、自宅で業務を行うことができる**テレワークは就業の可能性を広げる大きなチャンスとなります。また企業にとってもスキルのある人材を確保できたり、高齢者や障害者の雇用を促進できるなど、**人手不足の解消**につながります。

さらにテレワークはBCP（Business continuity planning：事業継続計画）にも有効です。震災や風水害といった自然災害の発生時や感染症の流行など非常時にも事業の継続が可能となります。

このように大きなメリットがあるテレワーク環境を構築するのに必要なのがリモートアクセスツールです。この冊子ではリモートアクセスツール「SWANStor」をベースに、リモートアクセスの概要から詳細までを解説しています。

安全で安心なテレワークを行うために最適なりモートアクセスツールの選択に、この冊子がお役に立ちましたら幸いです。



# INDEX

## こんなに便利！リモートアクセス P. 3

- リモートアクセスのできる、こんなこと・あんなこと P. 3
- リモートアクセス技術がもたらすもの P. 5

## SWANStor について P. 7

- リモートアクセスのリスクと対処 P. 7
- SWANStor はなぜ安全なのか？ P. 9
- SWANStor 利用の流れ P.11
- SWANStor 概要 P.13
- 主な機能 P.15
- SWANStor オプション P.17
  - ▶ ① ワンタイムパスワード P.17
  - ▶ ② 端末特定(PC) P.19
  - ▶ ③ 端末特定(スマホ) P.20
  - ▶ ④ クライアント証明書 P.21
  - ▶ ⑤ 情報漏洩防止 P.21
  - ▶ ⑥ MDM (Mobile Device Management) P.22
- 他社製品との比較 P.23
- 導入実績 P.24

## SWANStor 導入事例 P.25

- ▶ 応用電機株式会社 様 P.25
- ▶ 大鵬薬品工業株式会社 様 P.27
- ▶ 三井倉庫ホールディングス株式会社 様 P.29

## FAQ～よくあるご質問とその答え P.31

# リモートアクセスでできる、こんなこと・あんなこと

あまり聞き慣れない「リモートアクセス」ですが、実はこんなに便利 ことができます。



## 本社 / 本店

### 在宅勤務 / BCP (事業継続計画) 対策

自宅で仕事を行うことができるため、出産・育児や介護などで離職をする必要はなくなり、人材確保にも役立ちます。また地震や伝染病の流行、大雨や大雪で交通網が機能しなくなった時でも安心です。



### 支店・現場

工事現場や販売店等、各拠点から本店に対してアクセスします。インターネットに接続できる環境さえあれば、簡単に情報共有網を構築できます。



### 外出先・出張

業務上外回りが多い場合や出張先からでも空き時間や移動時間を利用して社内ネットワークへアクセスし、メールやスケジュールの確認等を簡単に行うことができます。



# リモートアクセス技術がもたらすもの

## 必要な時に必要な情報へ、時空を超えたアクセス

「リモートアクセス」を導入することにより、遠隔地に存在する情報と人とを結ぶ事が可能になり、インターネットがあれば世界中どこからでも、必要な情報に必要な時にアクセスする事ができます。「リモートアクセス」技術は国を超えての必要な情報へのアクセスという、正に時間と空間を超えたグローバルな働く環境を提供する技術なのです。また、「リモートアクセス」技術が無い状況と比べると、端末認証や個人認証などの認証技術や情報漏洩防止技術により、企業データの安全性は格段に高まります。



## 「リモートアクセス」技術導入の効果

必要な情報に必要な時にアクセスを可能にする「リモートアクセス」技術は一義的には業務の効率化と安全性をもたらします。その結果、更に次のような効果が生まれます。

### 売上の向上

従業員の業務を効率化することができ、やるべき事項に今まで以上に集中できることから、売上の向上につながります。

### 交通費などのコスト削減

「リモートアクセス」技術の導入によりデータ作成(日報など)の為に会社へ行く必要がなくなります。こういった事により交通費の削減にもなります。

### 従業員の残業の減少

業務の効率化により、従業員の残業が減少します。また、残業費の減少により、より一層のコストの削減が図れます。

### 従業員のメンタルヘルスの向上

「リモートアクセス」技術により残業が減り、従業員のプライベート時間も充実します。従業員のメンタルヘルスやモチベーションの維持に繋がります。

# リモートアクセスのリスクと対処

とっても便利な「リモートアクセス」ですが、以下のようなリスクもあります。

## 想定されるリスク



## SWANStor®

SWANStor(スワンストア)では、開発元のエリアビージャパン社独自の技術により、リモートアクセスのメリット(利便性)はそのままに、リスクを回避するための回答が用意されています。

### 「リモートアクセスサーバーへの不正アクセスの危険性」に対して

- ➔ 独自の通信技術によりファイアウォールに穴を開けません。認証情報やログ等は外部からアクセスする事ができない安全な社内ネットワークに格納します。

### 「なりすましによるアクセスの危険性」に対して

- ➔ 通常のパスワード認証に加え、アクセス端末認証、ワンタイムパスワード認証、ICカード認証、声紋認証など、SWANStorでは豊富なセキュリティオプションが提供され、なりすましを徹底的に排除します。

### 「企業情報漏洩の危険性」に対して

- ➔ PCでのアクセスではオンデマンドシンクライアントオプションにより、スクリーンショット、印刷、保存等を禁止する事ができます。またスマートデバイスではMDM機能が用意され、スクリーンショットを制限する等、利用する機能を制御する事が可能です。

次ページ以降でもっと詳しくご紹介しています



# SWANStor はなぜ安全なのか？

SWANStor は安全なリモートアクセス環境を構築するための優れた 特長があります。

## ① 通信経路は全て暗号化されています

SWANStor の通信経路は全て暗号化されています。暗号はネット通販やネットバンキングで 사용되는ものと同等の強度があるため、盗聴によってデータが漏洩する心配はありません。

## ② ファイアウォールで防御された内部に本体を設置し、そこで管理します

ここへの通信は、入ってくる / 出て行くの二つの方向があり、入ってくるものは、メールの受信など、出て行くものは、通常の Web ページ閲覧などに代表されます。入ってくるものは、限られた人しか受け付けられない設定が一般的なのに対し、出て行くものは、ほぼ誰でもできます。

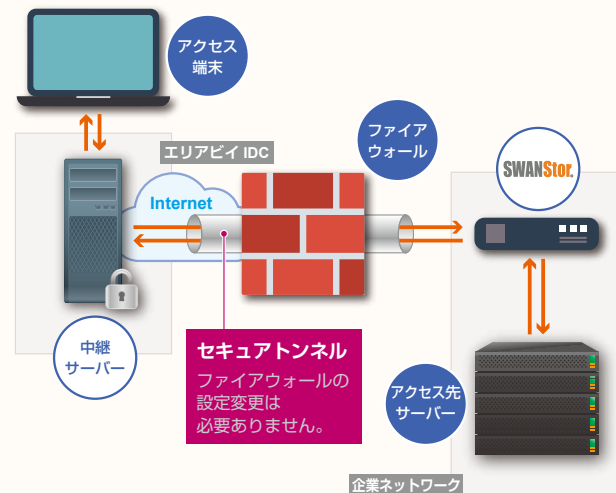
SWANStor は、社内へのアクセスに使うため入ってくる形にはなりますが、通信方向は出て行くものを利用します(出口から入るイメージ)。そのためファイアウォールの防御設定はそのままで使え、セキュリティを弱めることなく利用できます。

## ③ ゲートウェイサーバーには情報が一切残りません

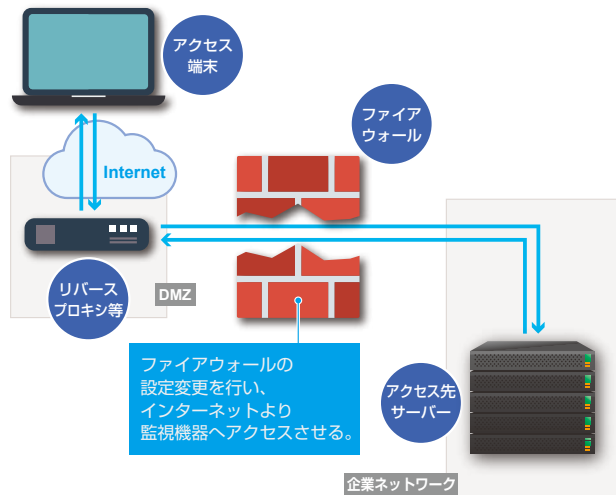
インターネット上に設置されているゲートウェイサーバーは単純に通信を中継するだけで、ログインするための ID・パスワードは勿論、お客様に関する通信のログすら残りません。

万が一ゲートウェイが攻撃されても、流出する情報は何もありません。また仮にゲートウェイに侵入できても、大事な情報は全てファイアウォールの内側にあり、そこには定められた方法でしかアクセスできませんので、通常は侵入できません。

### SWANStor. <ファイアウォールに穴を開けない方式>



### 他社システム <ファイアウォールに穴を開ける方式>

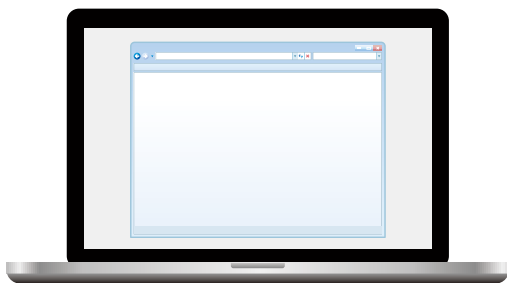


# SWANStor 利用の流れ

SWANStor は誰でも簡単に利用することができます。

## 1) ブラウザ立ち上げ

SWANStor を利用するためには、まずブラウザを立ち上げて SWANStor にアクセスしてください。



## 3) リンク集表示

ログインが成功すると社内ネットワークにアクセスでき、触れたいアプリやファイルサーバーなどのシステムリンク集が表示されます。



## 2) ログイン

SWANStor のログイン画面が表示されますので、ログインしてください。



## 4) 社内システムの利用

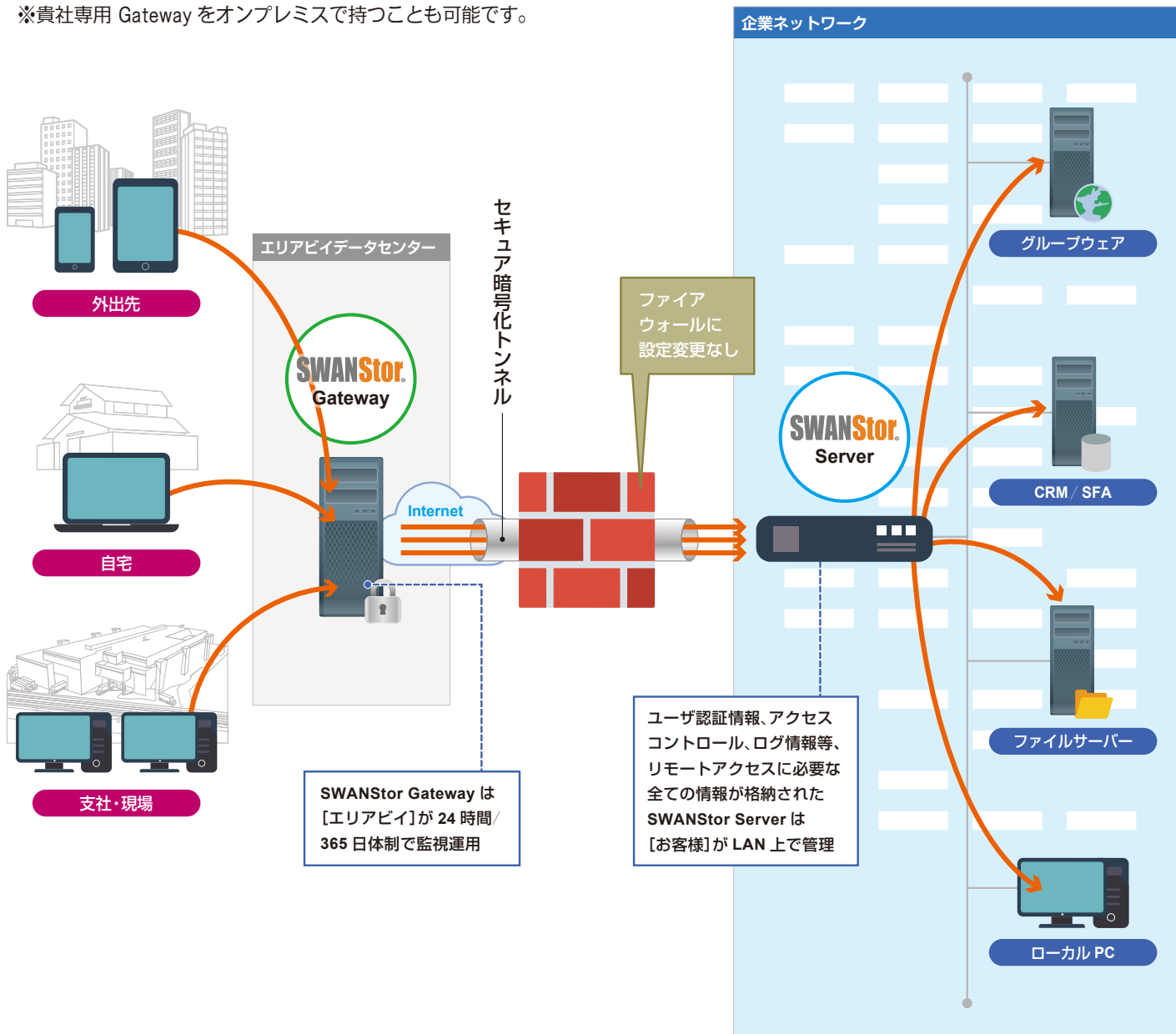
システムリンク集で表示されたリンクをクリックすると、目的のシステムを利用することができます。



# SWANStor 概要

SWANStor Server はお客様が社内で運用  
SWANStor Gateway はエリアビイがクラウドサービスで提供

※貴社専用 Gateway をオンプレミスで持つことも可能です。





# 主な機能

SWANStor の主な機能をご紹介します。



## 1) アクセス管理機能

グループ単位 / ユーザー単位で、アクセス可能な社内リソース / アプリケーションを制限します。



## 2) セッションタイムアウト機能

指定した時間内に操作を行わない場合、自動でログアウトさせます。



## 3) シングル・サインオン機能

SWANStor にログインをすると、目的のアプリケーションへも同時にログイン可能にします。



## 4) パスワードロック機能

設定された回数ログインに失敗すると、そのユーザーを一時的にロック、利用禁止にします。



## 5) ログ管理機能

アクセスログ (アクセス時間・アクセス者)、管理ログ (設定履歴)、システムログ (警告) 等を記録します。



## 6) 死活監視・通知機能

システムの健全性を常時監視し、障害検知時にはシステム管理者に随時通知します。



## 7) ユーザー一括登録機能

ユーザー情報などのシステム設定情報を、一括でインポート、エクスポート可能にします。



## 8) 専用ブラウザ

クリックひとつで社内に簡単アクセス！キッキングの作業も大幅に削減します。

※一般的なブラウザ (IE など) でも使用できます。



## 9) 遠隔電源投入機能 (Wake On Lan)

普段は PC の電源を OFF。リモート接続するときだけ遠隔で PC の電源を ON にします。使用後はアクセス先 PC 上でスタートメニューから普通にシャットダウンします。



## 10) ログイン時間制限

9:00~18:00 など、リモートアクセスできる時間をコントロール。長時間労働の防止に役立ちます。



## 11) 検疫

Windows Update の実行状態の確認や、ウイルス対策ソフトの起動状態を確認。ポリシー違反の端末は社内にアクセスさせません。



## 12) 各種認証に対応

Active Directory、LDAP、RADIUS など、各種の認証方式にも対応します。

# SWANStor オプション

社内業務サービスにアクセスする際に必要となるさまざまなセキュリティオプションをご用意しております。



## ① ワンタイムパスワード

肌身離さず持ち歩くスマートフォンをワンタイムトークンとしてご利用いただけます。



2要素認証とスマートフォンのセキュリティ機能で強固な認証、トークンの解除コードはオフラインで生成(通信は生じません)。

### トークン利用の流れ

トークンの利用は3つのステップで完了、BCP対応などで緊急で臨時のアクセス権を付与したい場合等、直接のIDやパスワード、アクセス先情報を通知することなく確実でサポートコストを抑えた対応が可能となります。

### 1. Download

スマートフォン  
アプリダウンロード  
サイトから  
アプリインストール

### 2. トークン設定

端末申請コードを  
管理者に伝え、利用者  
コードを取得して  
スマートフォンに設定

### 3. 解除コード発行

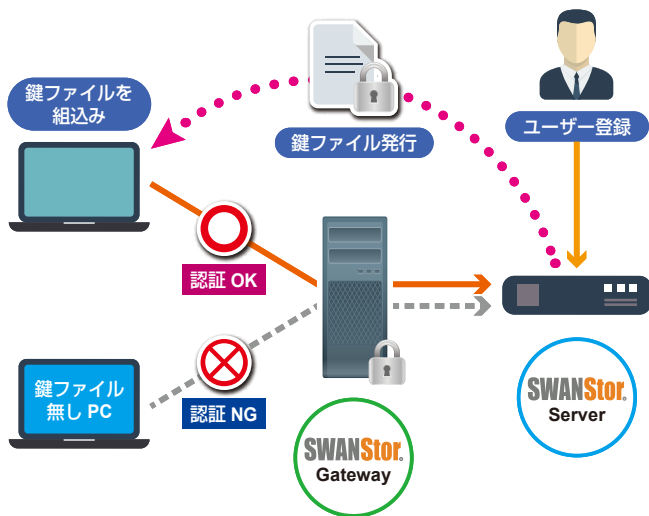
スマートフォンの  
画面にタッチで  
「解除コード」を取得、  
認証画面に入力

# SWANStor オプション

## ② 端末特定(PC)

### SWANPassport BIZ

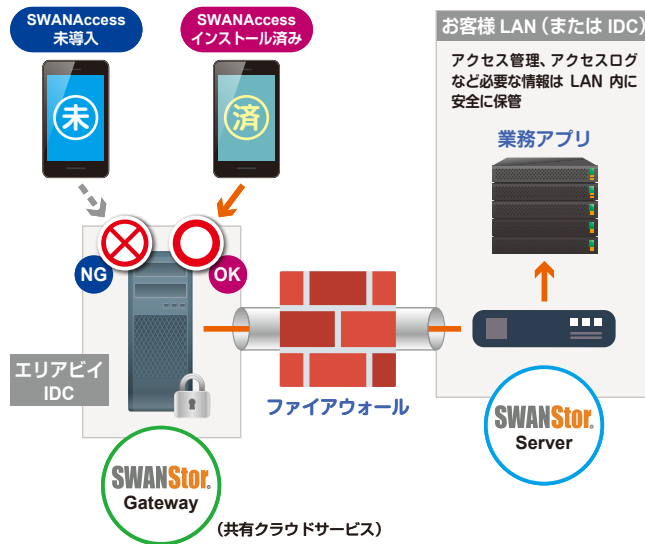
SWANPassport BIZでは暗号化されPC(またはUSB)に組み込まれた鍵ファイルにより端末認証が行われます。ID・パスワードによる認証に比べ1段高いセキュリティレベルを実現できます。



## ③ 端末特定(スマホ)

### SWANAccess

アクセス端末の限定(企業で配布したスマートフォンのみアクセス許可)、簡単ログイン機能などを提供します。



## SWANAccess

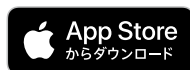
for iPhone/iPad

for Android

スマートフォンからSWANStorシステムへのWebアクセスを簡単・安全に行うことができる専用アプリケーションです。



## SWANAccess アプリは 無料でご利用いただけます

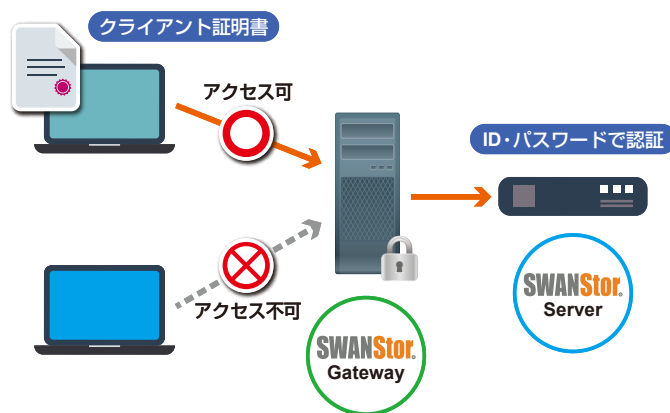


# SWANStor オプション

## 4 クライアント証明書

クライアント証明書がないとゲートウェイに接続できません。  
ID・パスワードにクライアント証明書の保持をログイン条件とした二要素認証でセキュリティを強化します。

※クライアント証明書は電子証明書的一种で、金融機関など強固なセキュリティを要求される場面で一般的に使用されているものです。



## 5 情報漏洩防止

情報の保護を目的として、保管された機密情報の漏洩を防止するセキュリティオプションです。

本機能を利用することにより、機密情報の流出や持ち出しを防止することが可能になります。



ローカルに  
データを残さない



Web アクセスを  
禁止



メールの送受信を  
禁止



ハードコピーを  
禁止



印刷を  
禁止

特長

### 高レベルセキュリティ

アプリケーション層での操作制御を実現！

### 手軽に導入可能

クライアント PC への事前インストール不要！

## 6 MDM (Mobile Device Management)

MDM(モバイルデバイス管理)オプションは、リモートアクセスに必要なモバイルデバイスをネットワーク経由で一括して管理し、利用可能なアプリの制限や、デバイス紛失時のリモートワイプ等の一段高いレベルのセキュリティを提供します。

### ○ 導入・運用を簡単に

多くのデバイスをリモートで一括設定し、アプリケーションの一覧、状態を把握し、管理を容易にします。

### ○ 万が一の時も安全に

管理者がデバイスに対しパスコードを削除したり、デバイスを紛失した場合でも、ロック、あるいはワイプし、情報漏洩を防ぎます。

### セキュリティ対策

多様な紛失・盗難対策  
Secure Installer

### キティング自動化

一括設定  
アプリ設定配信

### 運用効率化

ダッシュボード  
デバイス交換サービス

## 他社製品との比較

SWANStor はファイアウォール工事不要なうえ、他社製品に比べて多くの優位点があります。

品名	主なVPN	主なSSL-VPN	A社製品	B社製品	SWANStor
ファイアウォール工事	× 必要	× 必要	不要	不要	不要
接続形式	× ネットワーク ドライバ	汎用的な ブラウザ	× 専用ブラウザ	リモート デスクトップ 接続	汎用的な ブラウザ
MS RDS ライセンス	不要	不要	不要	× 必要	不要
汎用性	高い	高い	× 低い アプリが 限定される	高い	高い
操作性	良い	良い	良い	× スマート フォンでは 悪い	良い
フィーチャー フォン 対応	× 非対応	× 非対応	対応	× 非対応	対応
セキュリティ オプション	× 限られる	× 限られる	× 限られる	× 限られる	豊富
クライアント /サーバー アプリ	対応	対応	× 非対応	× 非対応	対応

## 導入実績



業種	従業員数	利用シーン
総合化学品事業会社	約6000名	出張者、出向者が Notes サーバーにアクセス
建設会社	約2000名	国内外拠点からメール、文書管理へのリモートアクセス
事務機器販売会社	約1000名	営業マン向け SFA システムを携帯電話から利用
試薬品製造メーカー	約500名	国内外拠点から社内イントラネットへアクセス
塗装機器製造メーカー	約1000名	営業マン向けグループウェアを携帯電話から利用
厨房浴槽製品製造メーカー	約2500名	社員向けグループウェアへのリモートアクセス
総合化学事業会社	約1500名	営業マン、出向者が Notes サーバーにアクセス
住宅リゾート開発会社	約1000名	社員向けグループウェアへのリモートアクセス
大手ゲーム製作メーカー	約1000名	役職者がスケジュールを携帯電話からの利用
工具機器販売会社	約1000名	社員向け社内ポータルへのリモートアクセス
着色剤印刷インキ製造メーカー	約1500名	海外関連会社から生産管理システムへのアクセス
大手物流運輸会社	約40000名	事業部単位での Notes サーバー、基幹系システムへのリモートアクセス
大手電化製品製造メーカー	約3000名	パートナー向け販売促進システムへのアクセス(企業間通信)
防犯防災製品製造メーカー	約1000名	フィールド作業員向け CRM ツールへのリモートアクセス
自動車部品メーカー	約30000名	出向社員がメール、Notes サーバーにアクセス
鉱山開発会社	約500名	社員向けグループウェアへのリモートアクセス
税理士・公認会計士事務所	10名	テレワーク時の事務所自席 PC の操作

その他、官公庁、自治体、金融機関、医療福祉、情報通信、建設など、業種・規模を問わず幅広くご利用いただいております。

# SWANStor 導入事例

## 応用電機株式会社 様

応用電機株式会社様では、社内のグループウェアやファイルサーバーおよび自社開発した決裁システムに対して移動中や客先などから場所を問わずにアクセスし、メール・スケジュール・図面等の確認や各種決裁業務を行うためのソリューションとして、SWANStor を採用いただきました。




応用電機株式会社  
情報システム室  
池田悠馬 様



「製品そのものが大変優れている」ことは間違いありません。それは他社製品と比較検討を行った結果でも分かります。

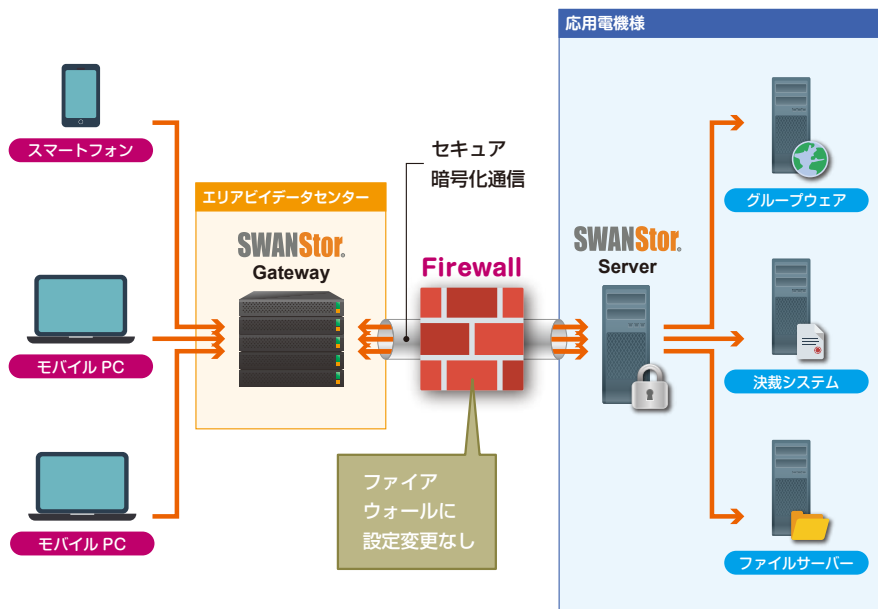
しかし、今回 SWANStor の導入を決断した決定打、「最後の一押し」は、テクニカルサポートの「対応力」でした。「これなら間違いない」と安心できたのは、まさにあの瞬間だと思います。」

  
**⑧ 応用電機株式会社**  
やりたい仕事で社会に貢献

計測技術、制御技術、そしてメカトロニクス技術を駆使して、グローバルに展開する日本企業の最先端工場で使われる生産設備や検査設備をオーダーメイドで開発・設計・製造し、日本のものづくりに貢献しています。

設計はもちろん、機械部品の加工やプリント基板への部品実装、組立配線、通電検査まで一貫して内製化することにより、安定した品質とレスポンスのよい納期対応を実現し、お客様の信頼を得ています。

早くから IT 化を進め多品種少量生産に特化した独自の受注利益管理システムを構築しています。国内 4 拠点が互いにバックアップし、「早い」「美しい」「正確」を追求した、確かなものづくりを提供してまいります。



# SWANStor 導入事例

## 大鵬薬品工業株式会社 様

大鵬薬品工業株式会社様では、臨床試験のプロセスで得られた医薬品の副作用に関する情報を「安全性情報管理システム」に蓄積していますが、SWANStor を採用することで、その情報を世界中からセキュアに共有するシステムの構築を実現しました。



大鵬薬品工業株式会社  
情報システム部  
福山昭彦 様



「**ファイアウォールの設定変更が無い**ことと、**見せたいアプリをピンポイントで配信**ことができる」ことが SWANStor を採用した理由です。

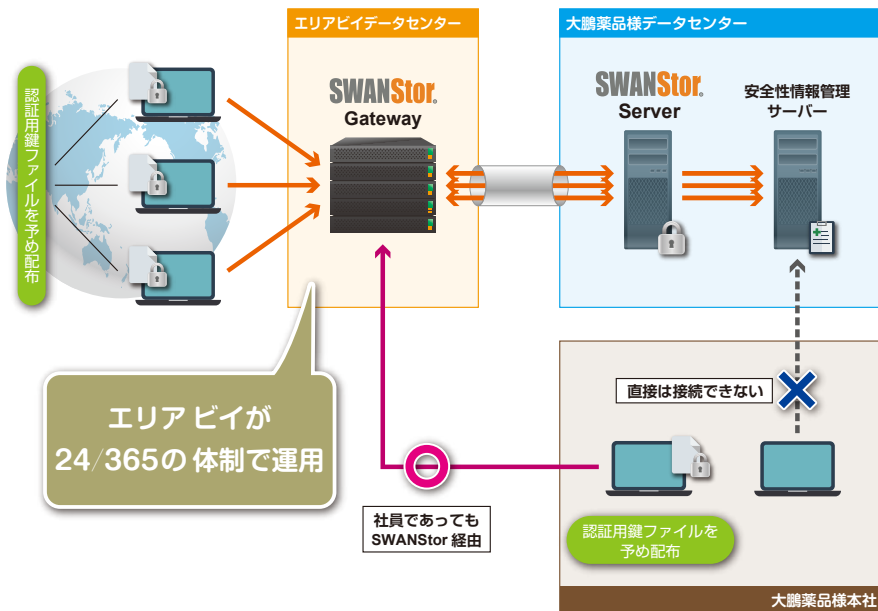
10年以上利用してきた製品の信頼性と運用実績により、この度 **SWANStor Gateway のホスティング** も依頼することになりました」



私たちは人びとの健康を高め  
満ち足りた笑顔あふれる  
社会づくりに貢献します。

画期的な新薬を心待ちにする、世界中の患者さん、  
医療関係者の勇気となり、力となるために。

病を克服するために薬に希望を託す患者さん、ご家族。  
患者さんのために最善の治療を模索する医療関係者。その  
思いを一つに病と闘う力となり、勇気となるために。  
大鵬薬品は、価値の高い新薬を創製し、患者さん、医療現場  
にお届けすることで、世界中の人びとの笑顔と健康に  
貢献してまいります。



# SWANStor 導入事例

## 三井倉庫ホールディングス株式会社 様

三井倉庫ホールディングス株式会社様では、海外拠点と日本の間で運用されるミッションクリティカルなシステムを支えるセキュリティインフラとして、SWANStor/SWANBox を採用いただきました。




三井倉庫ホールディングス株式会社  
情報システム部 企画開発第4課  
大河原邦彦 様



「**決して止められないシステム**であり、同時に **最も高いセキュリティレベル** も求められる。それが SWANStor を採用した理由です。

SWANBox は SWANStor の機能をそのままに **低コスト** で構築でき、**手軽に導入できる** 点が決め手となり、導入する事を即断しました。」

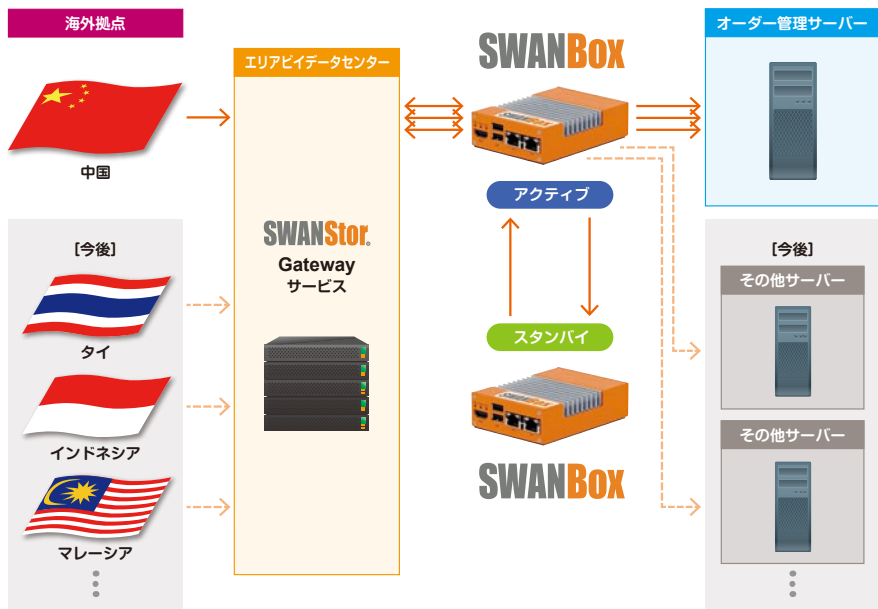
モノを動かす。心で動かす。



三井倉庫ホールディングス

三井倉庫グループ全体の指針を示し事業会社への経営サポートと全体最適化を行う持株会社です。

多岐にわたる三井倉庫グループの全体を広く見渡して、経営戦略の立案や方向性を策定するとともに、グループ収益の最大化を実現するため、グループ会社個々の事業戦略にもとづいたサポートや助言、経営資源の再分配などを行います。また、各事業会社で共通に必要な機能を効率的に集中処理するなど、事業会社をサポート、事業の効率化を図ることによって、よりスピーディーで、安全、確実なサプライチェーンを実現させます。





# FAQ ～ よくあるご質問とその答え

## テレワークについて

**Q01** テレワークを導入するに当たり、何を考えれば良いでしょうか？

**A01** テレワークを導入する前に、主に以下の3つの項目について考慮する必要があります。

### ① IT ツールの選定

テレワークを行うためには、社内にいるのと同じ環境に近付ける「リモートアクセスツール」を導入することが最も有効です。

会議を行うのが目的であれば「Web 会議ツール」を、日常の業務連絡等をスムーズに行えるようにするためには「チャットツール」なども有効です。

また変わったところでは、テレワークであってもオフィスと同様のコミュニケーション環境を実現する「バーチャルオフィスツール」もあります。

### ② 情報管理とセキュリティ

自社の情報セキュリティに関する方針や行動指針は、どの程度にするのかを考えます。

機動性と安全性、予算等を天秤に掛け、どのレベルに落とし込むのが必要になります。

### ③ 人事労務的な決め事

全社的にテレワークを行うのであれば、就業規則の見直しと改定が必要になります。

改定が行われたら、原則労働者の代表と折衝し、それが済んだら管轄の労働基準監督署に届け出ます。

SWANStorの詳細は  
弊社 Web サイトをご覧ください

<https://www.areabe.com/>

## SWANStor でできることについて

**Q02** 標準機能でどんなことができますか？

**A02** Internet Explorer や GoogleChrome、Firefox など、一般的なブラウザや無料の専用ブラウザを用いて、社内の Web アプリケーションが使えます。

更に専用ブラウザでは、リモートデスクトップ機能（自席 PC の操作）も利用できます。

**Q03** 社内のデスクにある PC に触りたいのですが…

**A03** リモートデスクトップという機能を使うことで、遠隔地のパソコンから社内の PC を操作できます。

**Q04** 社内の PC の電源が入っていません。

**A04** Wake On LAN という機能を使うことで、遠隔で電源を入れることができます。

そのため、PC をつけっ放しにしたり、誰かに電源を入れてもらったりする必要がありません。

**Q05** 会社にあるデータの確認や操作・編集はできますか？

**A05** ブラウザからアクセスして、確認や操作・編集ができるほか、前述のリモートデスクトップ機能を用いて社内の PC を直接操作し、これらを行うことができます。

**Q06** ファイルサーバーにアクセスできますか？

**A06** 会社の PC にアクセスした場合は、社内にいるのと同様にそのまま使えます。

その他、ファイルサーバーを Web 化するオプションを用いれば、一般的なブラウザからもアクセスできます。

この場合は、スマートフォンでもアクセスできます。

# FAQ ～ よくあるご質問とその答え

## 安全面について

### Q07 インターネットって危険じゃないですか？

**A07** 情報は暗号化しているから大丈夫です。  
インターネットバンキングや、通販サイトなどで使われている仕組みと同じです。  
詳しくは 9,10 ページをご覧ください。

### Q08 ファイアウォールに設定は必要ですか？

**A08** https で外部にアクセスできれば、基本的に不要です。

### Q09 ユーザー認証はどこで行われますか？

**A09** 社内など、お客様の管理環境下です。

### Q10 ユーザー名とパスワードだけでは不安です。どうすればいいですか？

**A10** オプションでユーザー名・パスワード+ $\alpha$ の認証ができます。  
詳しくは 17～20 ページをご覧ください。

### Q11 ゲートウェイサーバーに情報は残りますか？

**A11** ログも含め、一切残りません。ログインする機能があるだけです。

### Q12 SSL 証明書は必要ですか？

**A12** 基本的には不要です。  
ただし、13 ページのゲートウェイサーバーを専用で導入される場合は、別途ご用意ください。

### Q13 ゲートウェイサーバーに認証サービスを置く事は可能ですか？

**A13** お客様専用のゲートウェイサーバーであれば、置くことができます。

## 導入について

### Q14 導入には何が必要ですか？

**A14** インターネットに接続できるサーバーが必要です。  
現在お使いのサーバーがあれば、それをお使いいただけます。

### Q15 費用はどのくらいですか？

**A15** 利用者数により変動します。  
最小構成(1～10名)で以下のようになり、人数が増えるとボリュームディスカウントが入ります。

ライセンス：105,000 円 (税別)  
年間保守：36,750 円 (税別)

初年度は合計 141,750 円 (税別)  
2年目以降は 36,750 円 (税別)

### Q16 契約期間中に人数を増やす事は可能ですか？

**A16** 可能です。  
最初にご契約頂いた起算日に合わせ、増員分の保守料は、月割り計算でご提供いたします。

### Q17 試しに使うことはできますか？

**A17** 可能です。  
代理店のご担当者様、もしくは弊社にお申し付けいただくか、弊社 Web サイトの「無料トライアル」からお申し込みください。

弊社 Web サイトの「よくある質問」も併せてご覧ください。  
ご不明な点等がございましたら弊社 Web サイトの  
お問い合わせフォーム / お電話にてお問い合わせください。

[Web] <https://www.areabe.com/>

[TEL] 03-6758-0540